

# 鹿児島県大島郡与論町朝戸方言の助数詞

町 博光

## I. はじめに

- (1) 調査対象地：奄美諸島の最南端に位置する与論島は、鹿児島市から592km、沖縄本島那覇市からは、116kmにある。沖縄本島北端とは28kmしか離れていない。行政区画上は鹿児島県に属する。周囲21.9km、面積20.82km<sup>2</sup>。一島で一町を形成し、9小字からなる。人口7,000余。近年、人口の増減は、ほとんどなく安定している。
- 朝戸集落は、島のほぼ中央に位置する。（人口567人、昭和63年）生業は砂糖きび中心の農業と女性の大島紬織り。近年、観光業もさかんになっている。
- 那覇・鹿児島への船便・航空便ともに整備されている。
- (2) 調査年月日：1995年7月25日
- (3) 教示者：主教示者 吉田ケイ氏 1928年生（69歳）
- (4) 調査者・調査場所：吉田氏宅で、町が面接でおこなった。
- (5) 調査方法：調査票にもとづく面接調査。
- (6) 表記方法：音声記号で表記する。語のアクセントは省略する。文例には○印を示す。  
共通語訳は（ ）でくくる。

## II. 調査結果

### a. 天地

- 星 ti:tʃi (一つ)、ta:tʃi (二つ)、mi:tʃi (三つ)、tu: (十) 一番星は *ritʃi bambuʃi*、二番星は *nibambuʃi* と数える。
- 波 波そのものを数えることはない。無理に数えれば *tʃunaN* (一波)、*tanaN* (二波) となる。
- つらら 見たことがなく、わからない。
- 雪だるま 見たことがない。
- 小石 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: tʃuiʃi (一石) とは言わない。
- 集落 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: と数えるしかない。
- 光 (1)ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: (2)tʃufidʒi (一筋)、taʃidʒi (二筋)、miʃidʒi (三筋) と数える。(2)については、juʃidʒi (四筋) 以下はあまり言わない。
- 川 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:ʃidʒi (筋) は使わない。

### b. 動植物

- 牛 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「頭」にあたる数えかたはない。
- 犬 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「頭」や「匹」にあたる数えかたはない。

3. 熊 見たことがない。
4. ねずみ *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 一匹、二匹とは数えない。
5. 兎 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語の一羽、二羽の数えかたは知っているが、それにあたる数えかたはない。
6. 鶏 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語の一羽、二羽の数えかたは知っているが、それにあたる数えかたはない。
7. 蛇 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
8. おたまじゃくし *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
9. とかげ *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
10. 蝉 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
11. 蟻 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
12. 蚊 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
13. 烏賀・蛸 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
14. 木 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 最近は*zippōN*（一本）、*pihōN*（二本）もふつうに使う。
15. 木の葉 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 一枚、二枚とは数えない。
16. 竹 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 最近は*zippōN*（一本）、*pihōN*（二本）もふつうに使う。
17. 植木（鉢植え） (1)*tʃukabu*、*takabu*、*mikabu*、*tukabu*（株） 植木そのものには*ka bu*を使う。 (2)*ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 鉢植えそのもの。
18. 花（切り花） *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 一本、二本は言わない。
19. 花（そのもの） *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
20. 花びら（各々） *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*

### c. 人

1. 人 *tʃui*（一人）、*tai*（二人）、*mittʃai*（三人）、*juttai*（四人） 五人以上は言わない。これはヒトリ、フタリに相当する。五人以上は、*gupin*（五人）、*rukupin*（六人）、*ʃitʃipiN*（七人）、*patʃipiN*（八人）、*kju:piniN*（九人）、*dʒu:piniN*（十人）と数える。オフタリ（お二人）のような敬意を示す言いかたはない。
2. 腕 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 「本」にあたる言いかたはない。
3. 足 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 「本」にあたる言いかたはない。
4. 歩幅 *tʃuhaba*、*tahaba*、*mihaba*、*tuhaba*（幅）
5. 指 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 最近は*zippōN*（一本）、*pihōN*（二本）も使う。
6. 毛髪 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
7. 歯 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*

8. しわ ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「本」にあたる言いかたはない。
9. ほくろ ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「個」にあたる言いかたはない。
- ⑩ 血管 よくわからない。ti:tʃi、ta:tʃiを使うだろう。

#### d. 農業

1. 田 (1)ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: (2)zitʃime:、nime:、samme:と「枚」を使う時もある。ただし、四枚以上は言わない。
2. 畑 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: zitʃime:、nime:は畠にはあまり使わないだろう。
3. 畝 (うね) tʃu2upi、ta2upi、mi2upi (畝) 四畝以上は言わない。
4. 堆肥の山 tʃujama、tajama、mijama、tujama (山)
5. 堆肥を籠で担いだときの肥 (こえ) tʃuhataN、tahataN、mihataN、juhataN、tuhataN (担ぎ) 五担ぎ以上はあまり言わない。
6. 堆肥をそりに載せた肥 わからない。
7. 天秤棒で担いだ2桶の肥 tʃuhataN、tahataN、mihataN、juhataN、tuhataN (担ぎ) 五担ぎ以上はあまり言わない。
8. 7の桶の各々 tʃuwuki、tawuki、miwuki、tuwuki
9. 天秤棒 (1)ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: (2)zippón (一本)、nihón (二本) のように数えることもある。
10. 肥樽 tʃuwuki、tawuki、miwuki、tuwuki
11. 田おこしをしたひとかたまりの土 tʃumuruji、tamuruji、mimuruji murujiの語源は未詳。jumuruji (四塊り) 以上はほとんど言わない。
12. 代搔 (しろかき) の回数 tʃukke:、takke:、mikke:、tukke: (回)
13. 苗代の区画 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
14. 種糲 (蒔くときの単位) zitʃigo:maki (一合蒔き) とかzifʃu:maki (一升蒔き) とかの容量で示す。
15. 野菜の種 (1)tʃufidʒi、taʃidʒi、miʃidʒi、tuʃidʒi (粒) を、大きい種に使い、(2)zitʃigo、nigo:、sango: (合) のように、小さい種には容量で示す。
16. 稲の苗箱 (機械植えの場合) tʃupaku、tapaku、mipaku (箱)
17. 手植えの時の苗束 tʃutabai、tabai (tatabaiとも)、mitabai (束) 十束のtutabaiはあまり言わない。
18. 苗の一握り tʃumigi:、tamigi:、mimigi: (握り) 十握りのtumigi:はほとんど言わない。
19. 苗の植え筋 tʃufidʒi、taʃidʒi、miʃidʒi、tuʃidʒi (筋)
20. 稲束 tʃutabai、tabai (tatabaiとも)、mitabai、jutabai、tutabai (束)
21. (欠番)

22. 稲架の支柱 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 23. 稲架の横木 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 24. 稲むら 作らない。  
 25. 鳥追いの目玉 ない。  
 26. かかし ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 27. 稲の株 tʃukabu, takabu, mikabu, tukabu (株)  
 28. 米俵 ɿippju:, ɲipju:, sampju:, jompju:, tupju: (俵) 四俵めを数える時、ʃipju:とは言わない。  
 29. 30kg米袋 ɿippju:, ɲipju:, sampju: (俵) ただし、共通語的なɿittai, ɲitai, səntai (袋) も使う。  
 30. 耕運機 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 31. 鍬 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 32. 鋤 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 33. スコップ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 34. 移植ゴテ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 35. 鎌 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ɿippon, ɲihonはあまり言わない。  
 36. 草刈り用の籠に入れた草 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 37. 槍 (大豆などをさやから叩いて落とす) ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 38. リヤカー ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「台」は言わない。  
 39. 笠 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 40. 一輪車 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 41. 蓑 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 42. 合羽 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 43. むしろ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 共通語的なɿitʃimai, ɲimai, sammaiもふつうに使う。  
 44. 梯子 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:  
 ④ 柴 tʃutabai, tatabai, mitabai, jutabai, tutabai (束)

#### e. 衣服

- 和服 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ただし共通語的なtʃukasapi, takasapi, mika səapi (重ね) も使う。
- 背広 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「着」にあたる言いかたはない。
- ズボン ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「本」にあたる言いかたはない。
- シャツ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 共通語的なɿitʃimai (一枚) もよく使う。
- エプロン ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 共通語的なɿitʃimai (一枚) もよく使う。

6. おむつ *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語的な *ʔitʃimai* (一枚) もよく使う。
7. 手拭い・タオル *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語的な *ʔitʃimai* (一枚) もよく使う。
8. 帯 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* *zippoN*、*nihon*、*sampon*、*dʒippoN* もよく使う。
9. 紐 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* *zippoN*、*nihon*、*sampon*、*dʒippoN* もよく使う。
10. ボタン *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 「個」にあたる言いかたはない。
11. 手袋 (一組) *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
12. 靴下 (一組) *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
13. はきもの (一組) *tsukumi*、*takumi*、*mikumi* (組) *tukumi* (十組) はあまり言わない。
14. 麦わら帽子 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
15. 布団 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
16. 掛け布団と敷き布団の一揃い *tsukumi*、*takumi*、*mikumi* (組) 四揃い以上にはあまり使わない。
17. 敷布 (シーツ) *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語的な *ʔitʃime* (一枚) 、*pime* (二枚) もよく使う。
18. 枕 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語の *zikko* (一個) 、*piko* (二個) は使わない。
19. 座布団 *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語的な *ʔitʃime* (一枚) 、*pime* (二枚) もよく使う。
20. カーテン *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 共通語的な *ʔitʃime* (一枚) 、*pime* (二枚) もよく使う。
- ㉙ ネクタイ *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:* 「本」にあたる言いかたはない。

## f. 食

1. 食事の回数 *tʃukke:*、*takke:*、*mikke:*、*tukke:* (回)
2. 料理の品数 *tʃusina*、*taʃina*、*misina*、*tusina* (品) ただし *zippin* (一品) 、*nipin* (二品) の *çin* (品) は言わない。
3. 飯 *tʃumahai*、*tamahai*、*mimahai*、*tumahai* (椀) ○*pa: tʃumahai zəgiri.* (もう一杯召しあがれ。)
4. 汁 *tʃumahai*、*tamahai*、*mimahai*、*tumahai* (椀) 飯と区別しない。
5. おにぎり *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
6. うどん (乾麺) *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
7. うどん (ゆで麺) *ti:tʃi*、*ta:tʃi*、*mi:tʃi*、*tu:*
8. 食パン (切ってある物) *tsukiri*、*takiri*、*mikiri*、*tukiri* (切れ) 四切れ以上は

不自然に思える。

9. 食パン（切ってない物） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
10. 菓子パン ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
11. 餅（臼に入っているつきたての餅） tʃu:tʃiki, ta:tʃiki, mi:tʃiki (搗き) 四搗き以上は不自然に思える。
12. 餅（平たくのしたもの） tʃupja:, tapja:, mipja: (平) 四枚以上の言いかたは不自然に思える。
13. 餅（四角に切った物） tʃukiri, takiri, mikiri, jukiri, tukiri (切れ)
14. 餅（丸めた物） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
15. 鏡餅（重なった物） tʃukumi, takumi, mikumi, tukumi (組)
16. 鏡餅（個々） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
17. 菓子箱 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
18. 饅頭 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
19. 羊かん ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
20. 煎餅 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
21. 餡玉 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
22. 卵 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
23. 豆腐 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
24. こんにゃく ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: tʃukiri, takiri, mikiri, tukiri
26. 海苔 zitʃimai, nimai, sammai, dʒu:maiのように共通語を使う。ただし、「束」になつたら、tʃutabai, tatabai, mitabaiを用いる。
27. 魚の切り身 tʃukiri, takiri, mikiri, tukiri
28. にぼし（個々） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 袋に入ったままだと、tʃupukuru, tapukuru, mipukuru, tupukuru (袋) となる。
29. するめ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「枚」は言わない。
30. キャベツ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「玉」は言わない。
31. 白菜 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
32. 玉葱 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
33. 茄子 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
34. すいか ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「玉」も「瓢」も言わない。
35. きゅうり ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: zippoN, nihon, sampon, dʒippōN (本) も使う。
36. かぼちゃ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
37. 大根 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
38. さつまいも ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:

39. 大豆（個々） ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 大豆は普通 *qitjigo:*、*pigo:*（合） や *qissu:*、*pisu:*（升） と容量で示す。
40. 栗 島にはないが、数えるとしたらti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:。
41. いちご ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
42. 銚子 *qippon*、*nihon*、*sampoN*、*dzippon*（本） ○*kambin qippon suitukjo:*。（銚子を一本添えておけよ。）
43. 猪口（ちょこ） ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
44. 薬（錠剤） ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 「錠」にあたる言いかたはない。
45. 薬（粉） ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 「服」にあたる言いかたはない。
46. 薬（注射） ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: ○*tju:ja ti:tja: quttitabari*（注射を一本打ってください。） *qippon*、*nihon*のように「本」も使う。

#### g. 住宅・建造物

1. 住宅 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
2. 部屋 *tsuma:*、*tama:*、*mima:*（間）
3. 窓 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 窓は最近つけるようになった。
4. 雨戸 *qitjime:*、*pime:*、*samme:*、*jzu:me:*（枚） *jzu:me:*（十枚） は *tume:*とは言わない。
5. 扉 *qitjime:*、*pime:*、*samme:*、*jzu:me:*（枚）
6. ふすま *qitjime:*、*pime:*、*samme:*、*jzu:me:*（枚）
7. 置 *qitjime:*、*pime:*、*samme:*、*jzu:me:*
8. 簾 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
9. 瓦 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:

#### h. 家具類

1. たんす ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
2. 机 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
3. 椅子 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 「台」にあたる言いかたはない。
4. 本棚 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
5. 鏡 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
6. 浴槽 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:
7. 蚊帳 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu: 「張」にあたる言いかたはない。

#### i. 炊事・掃除・洗濯関係

1. ご飯茶碗 ti:tji、ta:tji、mi:tji、tu:

2. お椀 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
3. どんぶり ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
4. 湯呑み茶碗 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
5. きゅうす ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
6. 湯呑みときゅうすの一揃い tʃukumi, takumi, mikumi, tukumi (組)
7. 盆 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ɔitʃimai, nimai, sammai (枚) も使う。
8. つぼ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
9. 灰盆 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
10. 重箱 (一式) tʃukumi, takumi, mikumi (組)
11. 重箱 (一段一段) ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
12. 弁当箱 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
13. 箸 (一揃い) ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ○paʃi ti:tʃa: turasi. (箸を一つ取ってくれ。)
14. 水桶 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「桶」はwuiと言う。
15. ざる ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
16. ほうき ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
17. 雑巾 (1)ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: (2)ɔitʃime:, nime:, samme:, jʒu:me: (枚)
18. くず箒 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
19. 物干し竿 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:

#### j. 日用品

1. 櫛 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
2. 扇子 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
3. 傘 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
4. 提灯 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
5. 電球 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
6. 鞄 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
7. 小包 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
8. 火箸 (一揃い) ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
9. はさみ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
10. 金槌 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
11. 釘 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ɔippon, pihon (本) のように共通語もよく使われる。
12. 繩 tʃumai, tamai, mimai, tumai (巻) を巻いてあれば使う。ɔufikitʃi ɔaribo: (切ってあれば)、tʃufidʒi, taʃidʒi, miʃidʒi (筋) を使う。

## k. 燃料

1. 薪（束） t̪sutabai、tatabai、mitabai、jutabai、zit̪sitabai、mutabai、nanatabai、jatabai、kutabai、tutabaiのようにtabai（束）を使う。十一以上はdʒu:zittabai（十一束）のように共通語と同じ言いかたとなる。また、tabaiを五・六個大きく束ねると、t̪sumaruki、tamaruki、mimaruki（丸き）と言う。
2. 薪（一本一本） t̪juʃidʒi、taʃidʒi、miʃidʒi（筋）を使う。juʃidʒi（四筋）以上はあまり言わない。
3. 柴（束） t̪jutabai、tatabai、mitabai、tutabai（束）
4. 柴（一本一本） t̪juʃidʒi、taʃidʒi、miʃidʒi（筋）

## l. 乗り物・交通

1. 船 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「隻」や「艇」にあたる言いかたはない。
2. 飛行機 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「機」にあたる言いかたはない。
3. 自動車 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「台」にあたる言いかたはない。
4. 馬 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 「頭」や「匹」にあたる言いかたはない。
5. エレベーター 島はない。
- ⑥ バス ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
- ⑦ バス路線 特に言わない。
- ⑧ 駕籠 特に言わない。

## m. 文房具

1. ものさし ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
2. 算盤 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
- ③ 鉛筆 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 学校ではzippoN、nihon（本）がふつうの言いかた。
- ④ ノート ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
- ⑤ 墨 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
- ⑥ 紙 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: 学校ではzit̪simai、nimai（枚）がふつうの言いかた。束になると、t̪sutabai、tatabai（束）を使う。
- ⑦ 地図 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
- ⑧ 研箱 (1)ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: (2)t̪upaku、tapaku、mipaku、tupaku（箱）

## n. 娯楽

1. めんこ ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:

2. ピー玉 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
3. お手玉 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
4. おはじき ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
5. 風船 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
6. ゴムまり ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
7. 竹馬（一組） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
8. 鳥 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: ○paitaku ti:tʃi ɔagatui. (鳥が一つ上がって  
いる。)
9. 独楽（こま） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
10. 羽子板（個々） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
11. カルタ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
12. じゃんけんすることの回数 tʃukke:, takke:, mikke:, jukke: (回) 五回以上はあ  
まり言わない。
13. ひな人形（一式） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
14. ひな人形（個々） ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
15. 墓・将棋の勝負 tʃukke:, takke:, mikke:, jukke: (回) 五回以上はあまり言わ  
ない。
16. 相撲の勝負 tʃukke:, takke:, mikke:, jukke: (回) 五回以上はあまり言わない。
17. 掛軸 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「軸」や「幅」にあたる言いかたはない。
18. 絵画 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
19. 写真 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
20. 歌 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu: 「曲」にあたる言いかたはない。
21. 太鼓 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
22. 横笛 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
23. ハーモニカ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
24. ラッパ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
25. ピアノ ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
26. ギター ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
27. 宿泊の回数 tʃukke:, takke:, mikke:, jukke: (回) 五回以上はあまり言わない。  
宿泊の日数はtʃujuru, tajuru（夜）のように言う。

## ○ 経済

1. 財布 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
2. 硬貨 ti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃi, tu:
3. 紙幣 ɔitʃime:, nime:, samme:, jumme:, gome:, rukume:, naname:, patʃime:, kj

u:me:、dʒu:me: (枚) と数える。十一以上もdʒu:ŋitʃime: (十一枚) 、dʒu:pime: (十二枚) 、ŋidʒu:me: (二十枚) となる。「紙幣」はhabigapi (紙の金) と言っている。

4. 札束 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
5. はんこ ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:

p. 年中行事

1. 門松 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
2. しめなわ (1)ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: (2)tʃufidʒi、taʃidʒi、miʃidʒi、tuʃidʒi (筋)

q. 神仏

1. 遺骨 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu: tʃupajira、tapajira、mipajira (柱) も使うことがある。
2. 神体 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:
3. 寺 島はない。
4. 墓 ti:tʃi、ta:tʃi、mi:tʃi、tu:

III. まとめ

本土方言の数詞と与論島朝戸方言の数詞とは、次のように対応している。

	1	2	3	4	5	6	7
本土方言	イチ	ニ	サン	シ	ゴ	ロク	ナナ
朝戸方言							
本土方言	ヒツ	フツ	ミツ	ヨツ	イツ	ムツ	ナナツ
朝戸方言	ti:tʃi	ta:tʃi	mi:tʃi	ju:tʃi	ŋitʃitʃi	mu:tʃi	nanatʃi
本土方言	ヒー	フー	ミー	ヨー	イツ	ムー	ナナ
朝戸方言	ti:	ta:	mi:	ju:	ŋitʃi	mu:	nana

8	9	10	11
ハチ	クー(キュー)	ジュー	ジューイチ
ヤツ	ココノツ	トー	ジューイチ
ja:tʃi	ku:nutʃi	tu:	tu:ti:tʃi
ヤー	コー	トー	ジューイチ
ja:	ku:nutʃi	tu:	tu:ti:tʃi

本土方言ではイチ、ニの漢語系列とヒトツ、フタツの和語の系列が併立しているのに対して、朝戸方言は、ti:tʃi, ta:tʃiの一系列表しか認められない。

つまり、本土方言の助数詞のつく二系列の数詞が、朝戸方言では区別されていないことになる。したがって、朝戸方言では、イチ、ニ、サンの系列のイッコ、ニコ、サンコ（個）は、単に数詞のti:tʃi, ta:tʃi, mi:tʃiで数えることになる。このことが、助数詞の種類の少なさに大きく影響しているのであろう。

また、助数詞がつくものも、三ないし四までが自然であり、五以上は不自然さをともなうものがある。たとえば、薪のtʃutabai, tatabai, mitabai, jutabaiは自然であるが、五以上になると?itʃitʃi-tabai（五束）、mu-tabai（mu:tʃi-tabai、六束）、nanatʃi-tabi（七束）のように二語意識がともなう。助数詞は三ないし四までを基本としていたことの証左となろう。

全国的な共通語化の進展にともない、朝戸方言もまた、共通語の助数詞が急速にとり入れられている。とくに、「本」や「個」「枚」「回」などの特定的でない助数詞はよく使われている。ただし、その際には、?ippon（一本）、nihon（二本）や?itʃime:（一枚）、pime:（二枚）のように、共通語の数詞とともにとり入れられている。方言の数詞と共通語の助数詞の組み合わせの\*tippon（一本）、\*tapaon（二本）の形は作り得ていない。数詞と助数詞とが一体のものとしてとり入れられている。また、語によっては、共通語の助数詞で数えられるものと、共通語の助数詞で数えると不自然なものとがある。一律に共通語化が進んでいるわけではない。

伝統的な方言助数詞と共通語化にともなう共通語の助数詞とが混然と併用されているのが、現在の朝戸方言の状況である。

（まち ひろみつ・広島大学教育学部）